

## 会員報告

## 第30回リハ工学カンファレンス in おきなわ

兵庫頸髄損傷者連絡会 B・Y

兵庫頸損のB・Yです。

2015年11月13日、「第30回リハ工学カンファレンスinおきなわ」に参加してきました。

今まで噂には聞いていましたが参加は初めて…。今回なぜ参加することに決めたかと言いますと、開催場所が大好きな沖縄だったから!! 以前は毎年友人と沖縄に行っていた私ですが、最近忙しくてなかなか旅行に行けず、5~6年ぶりの沖縄でした。今回はプチ一人旅。現地で友人と待ち合わせをしていて、往きは別々。一人で飛行機〜(‘\_’)ちょっとドキドキ! でもワクワクの方が大きい!! 航空会社の車いすへの対応も年数が経てば変わるものです。搭乗手続きも機内用車いすへの乗り換えもリクエスト通りでスムーズ。あっという間に那覇到着。

空港から会場の沖縄県総合福祉センターへは、ゆいレール(モノレール)でおもろまち駅まで行き、そこからは送迎バスがあるとのこと…。まずは初ゆいレールに挑戦! なんて乗りやすい! 感動です。スロープがいとも簡単にホームから出てきました(@\_@) このシステム、阪急にもつけて欲しい…(笑) ゆいレールは「空中散歩」と言われています。地上8m~20mの高さを走るの景色がとてもきれいで気持ちいい。乗っているだけで観光気分です。おもろまち駅にはDFSがあります。バスが出るまで少しだけ時間があつたので、もちろんお買い物(^\_^)v ブランド品だけではなくて沖縄のお土産も置いてあるので必見ですよ。送迎バスはリフト付きで安心して会場へ向かいました。

リハ工学カンファレンスは3日間開催されていますが、私は初めてだったので何も考えず1日のみの参加にしました。これは失敗でした。やはり3日間参加した方がよかったです。事前参加の手続きをすることで参加費も割引がありますし、事前参加登録者のみ論文集のダウンロードができ

ます。予め論文を見て予習していくことで当日の動き方が全く変わってきます。興味のある発表を無駄なくまわれるので時間が有効に使えるわけです。今回は事前参加登録しようと思いました。

今回初めてリハ工学カンファレンスに参加したのは大好きな沖縄開催だったこともあるけれど、兵庫頸損の宮野さんのチェアスキーの話を聞きたかったのです。沢山の方のサポートを受け、見事にチェアスキーを操る姿は第4頸髄損傷者とは到底思えず…、ただただ感動でした。何でも諦めたらダメってことを改めて教えられました。旅行を快適にする機器の話もあり、うんうんと頷くことばかり…。自分の経験や困ったことも被ってきます。勉強になりました。福祉器具を開発されている方や頸損の皆さんにも、もっともっと聞いてほしいなと思いました。その後もいくつかの発表を聞き、知り合いの皆さんに挨拶して会場をあとにしました。

リハ工学カンファレンス後は友人と合流し、美ら海観光したり話題のイオンライカムで知人に会ったり…。旅を楽しみました。やっぱり旅が好き。沖縄は私の心を揺さぶったみたいです。

次回のリハ工学カンファレンスは、これまた私の大好きな高知で2016年8月26日~28日に開催されます。高知の8月の暑さはすごいです。あの暑さに負けないように今から体力つけなきゃ!! ひろめ市場で塩たたきも食べなきゃー(笑)

その土地でしか味わえないバリアフリーとバリアフル。色々あるけど行ってみないとわかんない。ならば行ってみようか…。今回の沖縄は私に考える時間を与えてくれたようです。そして、心はずでに高知へ飛んでおりまーす!!

最後まで読んでいただきありがとうございます。